

# 「幸せ日本」のまち」を目指して

第6期下川町総合計画・SDGs未来都市計画の策定に向けて

お問い合わせ

政策推進課

☎ 4-2511 内線 235

☆ 4-2511 02

## 第6期下川町総合計画（素案）の審議

平成31年度を始期とする第6期下川町総合計画の素案に対して、10月22日から11月13日の期間において、総合計画審議会で審議を実施しました。この度、11月20日に筒淵忠雄会長から町長へ答申されましたので、主な意見を紹介します。

なお、町のホームページから、第6期下川町総合計画の素案資料や総合計画審議会での審議資料、答申書を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

トップページ↓行政情報  
↓第6期下川町総合計画  
(<http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/>)



## 総合計画審議会からの主な意見

※紙面の都合により、答申書から一部抜粋し、表現を変えているところがあります。



### ◎福祉・教育部会

#### ▽施策項目「高齢者福祉」

##### ○推進施策項目「介護予防等の円滑な取組み」

高齢者が安全安心に暮らすためには、相談体制や介護予防が重要であるため、様々な関係機関と連携を図りながら、包括的な支援体制を推進していただきたい。

#### ▽施策項目「子ども・子育て支援」

##### ○推進施策項目「子ども・子育て支援サービスの実践」

幼児センターの利用者の中には、どのようなサービスを受けられるか把握していない人もいるため、サービス内容を整理した情報を利用者及び職員間でも共有していただくとともに、ア

ンケート等を活用しニーズの把握にも努めていただきたい。

#### ▽施策項目「学校教育」

##### ○推進施策項目「小中学校教育の充実」

教育の内容を単に学力の向上を目的とするのではなく、その他にも、ジェンダー平等や平和等の幅広い分野に関する教育や、ESD教育（※）のような子どもたちの主体性を育む教育も行えるよう教育機関と連携し進めていただきたい。  
※ESD教育（持続可能な開発のための教育）  
環境・貧困・人権・平和等の地球規模の課題を一人ひとりが自分の問題として捉え、自分ができるか主体的に考え実践させる教育。

### ◎快適環境・地域づくり部会

#### ▽施策項目「土地利用・市街地」

##### ○推進施策項目「街のにぎわい空間の形成」

・中心市街地最適居住環境調査事業  
街のにぎわい空間の形成及びコンパクトなまちづくりを進めるにあたり、今後施設整備が予定される場合は、建設が決まる前に必ず住民説明を行い、合意形成を図ってから実施していただきたい。また、その際には未来世代に負担が過大にならないよう、リスク面の情報提供もしっかり行っていただきたい。

#### ▽施策項目「危機管理」

##### ○推進施策項目「危機管理体制の充実」

あらゆる災害を想定し、非常時における役割体制の整備を進めるとともに、町民の防災意識を高めるためにも、通常期からの取組みがとて重要であることから、広報紙等で避難場所、備蓄品の状況、災害時の行動など情報提供を積極的に進めていただきたい。



#### ▽施策項目

##### 「多様な人材が活躍できる場づくり」

##### ○推進施策項目「多様な人材活用及び連携」

・SDGsパートナーシップによる良質な暮らし創造実践事業  
「しもかわSDGsパートナーシップセンター（仮称）」の設立により、町内外の様々な団体が交流し、そこから新たな展開が生まれてくる場になることを期待する。また、SDGsを住民視点から一歩踏み出せるような住民施策として発展していく機運が高まるよう進めていただきたい。

### ◎産業・経済部会

#### ▽施策項目「農業」

##### ○推進施策「農業経営の安定化」

2030年の下川町の農業を考えるとして、耕作放棄地対策の観点から大規模法人化は必要なことであるが、その一方で小規模高付加価値の特色ある農家の継続も必要なことであり、共に共存できるような姿が望ましいと考える。そのためには、引き続き担い手の育成はもとより、充実した農業振興策を展開していただきたい。

#### ▽施策項目「林業・林産業」

##### ○推進施策「森林バイオマスエネルギーの推進」

・森林バイオマス地域熱供給システム  
将来のバイオマスボイラの更新に多額の財源を必要としていることから、将来基金額と起債残高の推移を見極め、更新のタイミングと財政状況を勘案し、選択と集中の観点を持って判断していただきたい。  
また、バイオマスボイラ更新にあたっては、事前に住民との意見交換会や情報公開をしっかりと行い、住民の意見を取り入れながら事業を実施するかの判断も含めて事業実施時期を検討していただきたい。

#### ▽施策項目「産業」

##### ○推進施策「産業振興」

展開方針にある「企業内起業」については、企業が経営資源を活用しながら起業できることから、短い期間で効果のある事業に成長する可能性があり、費用対効果が高いと考えられるため、有効な事業となるよう検討していただきたい。また、既存事業者が始める新規事業に民間投資を呼び込む仕組みを検討していただきたい。